

ご自身の考え方方に近いものを参考にしてみましょう。
PCやスマホからアクセスできる
三井住友信託ライフガイドの運用タイプ診断も、
ぜひ活用してみてください。

考え方 1

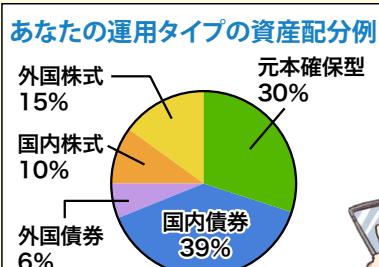
何かを参考
にして決めたい

リスク許容度診断で自分にあった資産配分がわかります。

ポイント

- 自身の投資に対する考え方に対応して運用タイプが決まります。
- 表示された運用タイプを参考にして、資産配分を決めましょう。

PC版の三井住友信託ライフガイドの『DC運用シミュレーション』か、
スマホでアクセスできる『スマホで簡単理解』のどちらかで、
自分に合った運用タイプを診断できます。



スマホで簡単にわかるんだ!

考え方 2

好きな
資産配分にする!

投資への考え方を決めて、資産配分を決めましょう。

ポイント

- これまでの知識や経験をふまえ、資産配分を決めることができます。
- ライフガイド内のマーケット情報などで経済動向等を調べることができます。
- 資産配分が偏ると、市場環境の影響を受けやすくなる可能性があるため、注意が必要です。

考え方 3

自分で準備している
お金も含めて考えたい!

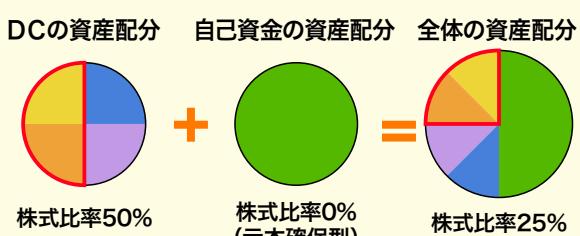
老後のための準備資金(DC及び自分で準備している
お金(自己資金))を把握しましょう。

ポイント

- DCと自己資金の比率から、資産配分を決めましょう。
- 税制のメリットがあるDCでは積極運用し、自己資金は定期預金などの元本確保型にするという考え方もあります。

老後資金の株式比率は
25%くらいにしたいん
ですが…

DCと同額の自己資金を合わせて
資産配分を考えた例



自己資金は元本確保型なので、
DCでは株式に半分投資すると、
ご希望の
資産配分に
なりますよ。

今すぐ
アクセス!

三井住友信託ライフガイド

検索

※[WEBログオンパスワード(暗証番号)]の定期的な変更のお願い
ライフガイドにログオンするパスワード(暗証番号)は定期的に変更してください。パスワード(暗証番号)の変更は、「加入者さまの専用ページ」トップ画面の「加入者情報の照会・変更」よりお手続きください。(NRKまたはJIS&Tでのお手続きとなります。)
※本資料は特定の運用方法を推奨するものではありません。投資の判断は自らの意思で行ってください。

N500AZ2209